



海と共に

発行 宮城県漁業協同組合 〒986-0032 石巻市開成1番27 TEL0225(21)5711 FAX0225(21)5640



● 気仙沼市：松岩尾崎漁港から大島・唐桑を望む

主な内容

- 平成22年度漁期鮮かき初入札状況
- 第12回宮城県青年・女性漁業者交流大会開催
- 石巻地区支所事務所落成
- 主な一般経過
- 第4回経営管理委員会開催
- 第5回経営管理委員会開催
- 漁船海難遺児育英基金の募金活動の実施
- 密漁防止キャンペーンを実施
- 船外機の盗難事件が多発
- マリンバンク融資情報
- 共済加入推進
- 漁協みな貯金運動
- 密防本部からのお知らせ

平成22年度漁期 鮮かき初入札状況

平成22年度鮮かきの出荷が9月29日(水)より開始され、北部、中部、南部併せて27,193kgの鮮かきが上場されました。

9月24日(金)に行われた品質検査では、放卵の遅れによる卵持ちが多く見受けられましたが、先の台風の通過などにより各浜とも放卵が進み、入札場に集められた鮮かきにはほとんど卵持ちかきは見られませんでした。

石巻総合支所での第1回入札会の平均単価は前年比85.4%の14,120/10kgとなりました。

その他、9月29日(水)の各地区入札結果は以下の通りです。

	数量 (kg)	金額 (円)	平均単価 (10kg/円)	高値 (円)	安値 (円)
気仙沼 総合支所	7,773	11,687,700	15,037	21,000	10,000
石巻総合 支所1回目	8,590	12,128,710	14,120	15,900	13,000
石巻総合 支所2回目	8,490	11,878,920	13,992	14,990	12,190
塩釜 総合支所	2,340	3,424,790	14,636	16,100	14,636
合 計	27,193	39,120,120	14,386	21,000	10,000



初入札にあたり挨拶する木村会長



初出荷状況

第12回宮城県青年・女性漁業者交流大会開催

去る8月20日(金)、宮城県・JFみやぎ青年部・JFみやぎ女性部連絡協議会共催による「第12回宮城県青年・女性漁業者交流大会」が県内320名の青年・女性漁業者参集のもと、石巻市河北総合センターにおいて開催されました。

本大会は、県下の青年・女性グループが日頃の生産活動において蓄積した研究・地域活動を発表し、地区グループの更なる研鑽を目指し、沿岸漁業の振興に資することを主な目的として昭和28年より開催しております。(平成11年に大会名変更)

主催者を代表し、宮城県水産技術総合センターの武田所長並びに青年部の高橋部長が挨拶に立ち、高橋部長からは「水産業を取り巻く環境は、これまでの諸課題に加え、チリ中部沿岸地震に伴う津波の発生や自然環境の変化による海水温の変化等により、依然として厳しい状況にあるが、このような時こそ、青年部・女性部の役割は重要であり、認識を新たに漁村地域の活性化や組織強化に取り組むことが、我々に課せられた使命である。」と挨拶を述べました。

続いての祝辞では、石巻市の北村副市長に続き、JFみやぎ木村経営管理委員会会長が「青年部活動に没頭していた若かりしころ、この大会において研究成果を発表した経験があるが、当時は資源も豊富で漁場も恵まれた環境下であった。現在は当時と比べ資源状況や漁場環境等の違いがあり、新たな取り組みを模索するにも様々な制約等があるやもしれないが、漁業を継続するため努力を怠らず頑張っていたきたい。」と挨拶いたしました。

その後、審査員の紹介・発表上の注意点等の説明の後、次の3青年・3女性グループを代表した方々が研究・地域活動について発表しました。

①声を出し、知恵を出し、行動する食育活動

【石巻地区支所女性部 吉野 八重子】

②狙うは、ホタテ養殖業の安定化！！

—ホタテガイ養殖業の経営安定化に向けた取り組み—

【唐桑町浅海漁業協議会青年部 小野寺 芳浩】

③寄磯支所青年部！我らヒーローが明るい漁村を創る
—磯焼けの克服、そしてウニ身入り向上の挑戦！—

【寄磯支所青年部 鈴木隆介】

④「冷凍一番摘み」焼き海苔販売でノリ養殖を応援
—地元定着、そして全国発信へ！—

【七ヶ浜支所女性部 赤間淳】

⑤私たちの女性部活動

—今、私達ができること—

【歌津支所女性部 三浦弘子】

⑥浦戸のアサリ漁場再生の取り組み

【塩釜市浦戸支所青年部 内海洋倫】

審査の結果、青年グループからは寄磯支所青年部の鈴木さん、女性グループからは石巻地区支所女性部の吉野さんが最優秀賞を受賞し、来年3月に開催される全国青年・女性漁業者交流大会へ、本県代表として推薦されることが決定いたしました。

併せて、審査会の時間を活用した特別発表が行われ、平成21年度「第26回みやぎの海の子作文コンクール」において、宮城県知事賞を受賞した次の3名の子供達による作文朗読が披露され、会場から大きな拍手が送られるとともに、女性部連絡協議会の畠山会長から記念品が贈呈されました。

特別発表：「第26回海の子作文コンクール」宮城県知事賞受賞者による作文朗読

*おじいさんの海を守りたい

女川町立女川第三小学校3年 阿部玲奈さん

*夏休みの手伝い

女川町立女川第二小学校6年 平塚麻永さん

*お父さんと海

石巻市立渡波中学校1年 板垣隼人君

※受賞当時の学校名・学年を記載しています。

閉会にあたり挨拶に立った女性部連絡協議会の畠山会長は、「感性溢れる子供達の作文朗読を受け、浜の子供たちは大人の背中を見て日々何かを感じながら、素直に育っていることを改めて実感した。今後も活気溢れる漁村づくりを目指し活動に邁進したい。また、青年・女性グループ全ての発表が素晴らしい中、選ばれた2グループにおいては、全国大会での活躍を切に願う。」と挨拶し交流大会の一切を終了いたしました。



発表者 6 名 左から順に三浦さん、赤間さん、吉野さん、鈴木さん、内海さん、小野寺さん

石巻地区支所事務所落成



完成した石巻地区支所事務所

5 月に改築着工した石巻地区支所事務所が、8 月 3 1 日に完成し 9 月 1 1 日に落成式が執り行われました。式典は伏見支所運営委員長の式辞に始まり、施工業者による工事経過報告、その後、来賓の JF みやぎ木村会長より祝辞が述べられました。

この施設は、築 4 0 年が経過し、耐震強化を図るため、また、今後とも石巻地区支所の核となる施設として整備を進めたものであり、石巻

市渡波佐須（旧事務所所在地）に改築をしました。

施設の概要は次のとおりです。

- ・ 総事業費 28, 120, 000円
- ・ 建設概要 鉄骨2階建て
- ・ 建設区分 事務室
応接室
金庫室
書庫室（2室）
ミーティング・スペース
2F大会議室
休憩室

主 な 一 般 経 過

8/ 3 上半期随時監査 〔松岩出張所〕
〔鹿折出張所〕

第2回簿記資格取得研修会

4 上半期随時監査 〔大島出張所〕
第2回本所かき部会

矢本支所燃油施設落成式並びに祝賀会

5 上半期随時監査 〔大谷本吉支所〕
体質強化グループ活動支援事業研修会
〔矢本支所〕

6 体質強化グループ活動支援事業研修会
〔石巻地区支所〕

8/ 7 JFみやぎ青年部塩釜総合支所支部
配偶者（後継者）対策事業イベント
イオン向け伊達のぎん生産者会議

10 第4回監事会
第4回総合支所合同のり部会

〔塩釜・石巻〕

漁業構造改革総合対策事業に係る打合せ会

11 経営管理委員会・経済事業部門委員会
第1回経理担当者会議

12 強い水産業づくり
交付金事業に係る入札会

〔女川町支所〕

歌津支所 総会の部会

「水産物出荷施設及び密漁監視施設」

建築工事の請負に係る

現場説明会及び指名競争入札

〔大谷本吉支所〕

パソコン簿記研修会 〔宮戸西部支所〕

18 経営管理委員会・指導部門委員会

19 経営管理委員会・総務部門委員会
第3回総合支所運営委員会

〔気仙沼総合支所〕

20 北部地区支所長会議

第12回宮城県青年・女性漁業者交流大会

23 第6回理事会

26 第5回組織経営改善検討委員会

経営管理委員会・信用部門委員会

第3回かき部会（流通状況調査）～27日
北上町十三浜支所ホタテ

養殖生産部会 講演会

27 魚市場活性化事業に係る採用試験

中部地区支所長会議

南部地区支所長会議

30 第5回経営管理委員会

体質強化グループ活動支援事業研修会
〔塩釜市第一支所〕

31 漁業経営構造改善事業

「ギンザケ養殖施設事業」施設工事

の請負に係る指名競争入札

〔志津川支所〕

のり養殖夏季研修会

〔宮戸支所〕

9/ 1 北部地区豊漁祈願祭

気仙沼総合支所、気仙沼海上保安署

沿岸漁業者津波避難訓練

2 第2回わかめ・こんぶ部会

JFみやぎ青年部 青壮年グループスポーツ
大会（ボウリング）

3 中部地区豊漁祈願祭

第3回コンプライアンス推進委員会

6 第4回本所かき部会

7 南部地区豊漁祈願祭

JFみやぎ 常務会

8 第3回簿記3級資格取得研修会

わかめ関係支所運営委員長

並びに支所長会議

9 宮城県沿岸漁業者経営管理・指導会議

第5回総合支所合同のり部会

10 JFマリンバンク中央本部に

対する不祥事防止対応に係る

「自店監査実施状況報告等」

についての事前打合せ

（農中仙台）

定例資格審査委員会

第2回亘理地域プロジェクト協議会

漁船合理化生産流通販売支援部会

気仙沼総合支所

第1回秋さけ刺網等漁業委員会

9/11 石巻地区支所事務所落成式並びに祝賀会

13 石巻湾支所 総会の部会

14 のり関係打合せ 〔浦戸東部支所〕

17 JFみやぎ青年部 第4回役員会

七ヶ浜支所陸上採苗委員会

大型陸上採苗機利用に係る反省会

並びに豊漁祈願祭

22 第7回理事会

24 漁業共済等推進会議

鮮かき品質検査会

27 来春高校卒採用試験

28 気仙沼総合支所 大目流し網漁業懇談会

29 かき初入礼会

塩釜総合支所遊漁船部会

平成22年度第1回遊漁船部会

30 第6回経営管理委員会

第4回経営管理委員会開催

宮城県漁協は7月30日、本所に於いて平成22年度第4回経営管理委員会を開催しました。目的事項に従い会議は進められ、始めに報告事項として次の6件が報告されました。

1. 6月事業実績について
2. 6月共済事業実績について
3. 株式会社女川魚市場第1・四半期事業実績について
4. 第1回内部監査結果報告について
5. 余裕金運用状況及び資金繰りリスク管理について
6. 融資状況について

続いて議事に移り、次の7議案が提案説明されました。

第1号議案

2009年度全漁連監査結果に対する回答に関する件

第2号議案

平成22年度第1回監事監査結果に対する回答に関する件

第3号議案

総会の部会の招集に関する件

第4号議案

信用供与等の最高限度額設定に関する件

第5号議案

融資決定に関する件

第6号議案

平成22年度宮城県強い水産業づくり交付金事業計画に関する件

第7号議案

資産自己査定実施要領の一部変更に関する件

第1号議案は、規定に基づき、全漁連監査結果に対し、「全国漁業協同組合連合会監査概要書への回答について」のとおり、回答することの承認を求めました。

第2号議案は、規定に基づき、監事監査に対し「平成22年度第1回監事監査（平成21年度決算監査）結果報告書への回答について」のとおり回答することの承認を求めました。

第3号議案は、稲淵漁港区域公有水面埋立工事にかかる共同漁業権の一部変更に伴い、総会の部会（共第108号第1種共同漁業権、共第213号第2種共同漁業権：歌津支所）を開催することの承認を求めました。

第4号議案は、定款に基づき、信用の供与等の最高限度の設定についての承認を求めました。

第5号議案は、定款に基づき、「貸出案件調書」のとおり貸付することの承認を求めました。

第6号議案は、平成22年度宮城県強い水産業づくり交付金事業計画の承認を求めました。

第7号議案は、資産自己査定実施要領を変更することの承認を求めました。

以上審議され、全議案可決承認されました。

第5回経営管理委員会開催

宮城県漁協は8月30日、本所に於いて平成22年度第5回経営管理委員会を開催しました。

目的事項に従い会議は進められ、始めに報告事項として次の7件が報告されました。

1. 7月事業実績について
2. 余裕金運用状況及び資金繰りリスク管理について
3. 融資状況について
4. 大口貸出先（枠資金）の貸出状況について
5. 総会の部会の議決結果について
6. 漁業共済の加入推進について
7. 役員賠償責任保険加入（継続）について

続いて議事に移り、次の3議案が提案説明されました。

第1号議案

総会の部会招集に関する件

第2号議案

融資決定に関する件

第3号議案

100万円以上のリースに関する件

第1号議案は、ホッキガイ許可制移行に係る共同漁業権行使規則の一部変更に伴い、総会の部会（共第140号第1種共同漁業権行使規則：石巻湾支所）を開催することの承認を求めました。

第2号議案は、定款に基づき、「貸出案件調書」のとおり貸付することの承認を求めました。

第3号議案は、規定に基づき、リース契約を締結することの承認を求めました。

以上審議され、全議案可決承認されました。

漁船海難遺児育英資金の募金活動の実施

全国水産物商業協同組合連合会(全水商連)は、毎年、全国各地において全国の水産物小売業者が一堂に介した全国大会を開催しており、大会にあわせ漁船海難遺児育英基金の募金活動を実施しております。

本年は宮城県が開催県となり、去る9月19日(日)江陽グランドホテル(仙台市)において、全水商連第57回全国大会が開催されました。

当日は、仙台水産物商業協同組合の方々の協力を受け、JFみやぎ職員が募金活動を展開した結果、参加者各位から130,100円の募金が寄

せられました。

さらに仙台水産物商業協同組合より別途100,000円の寄付金が寄せられ、今回ご厚意いただきました募金・寄付金については、漁船海難事故等により殉職された方々の子弟の就学上の援助等を行うなどの育英事業に活用させていただきます。

改めまして、全国水産物商業協同組合連合会並びに仙台水産物商業協同組合の皆様方からの御芳志に対し厚く御礼申し上げます。



募金活動を実施するJFみやぎ職員他

密漁防止キャンペーンを実施

宮城県密漁防止対策協議会は、密漁防止巡回キャンペーンを警察署・海上保安署・県・各市町の協力を得ながら、8月4・5日中部地区、8月6日南部地区、8月10・11日北部地区と県内5日間にわたり密漁防止への啓蒙活動を実施しました。

県内沿岸におけるアワビの生産量は、昭和40年度には880tありましたが、平成21年度には165tと大幅に減少し、資源は危機的状況となっております。

JFみやぎは、稚貝放流・生産調整等の資源保護を行い守り育てておりますが、水揚げ減少の歯止めとはなっていません。

この要因に、潜水器を使った巧妙で組織的な密漁が常習化し、資源減少の大きな原因となっております。又、最近の特徴は一般市民による磯荒しが全国で多発傾向にあります。

JFみやぎは、昨年全漁連及び北海道・青森・岩手の各漁連とともに、流通面から密漁品の排

除を目指して、築地市場・札幌・仙台・盛岡・青森の各中央市場と取扱基準を策定、協定を締結して、適正流通に努めているところです。

また、今年の11月1日より県漁業規則が改正され、無許可で採捕されたアワビ等の所持・販売が禁止されることとなり、密漁に対する罰則強化を図りながら、密漁しにくい環境作りを進めております。



船外機の盗難事件が多発

最近、県内沿岸において船外機の盗難事件が多発しております。

9月18日～27日まで県内5つの海岸で、13台の船外機が盗難にあっております。

ヤマハの船外機が標的となる場合が多く、時化で上架した際、特に雨で夜間の場合などに警戒が必要です。

また、ガソリンの盗難も頻発しております。海岸における監視活動を強化し、犯罪の未然防止に努めましょう。



マリンバンク融資情報

漁業近代化資金の各種利子助成制度を活用した設備取得

現在、漁業近代化資金は、宮城県からの利子補給を受けて低利な融資を受けられますが、さらにもっと耳寄りな情報があります。

下記の利子助成事業を利用して、もっと低利な融資を検討してみませんか？詳しくはJFマリンバンクの融資担当者までお問い合わせ下さい。

【 仮 称 】 農 林 中 央 金 庫 漁 業 近 代 化 資 金 利 子 助 成 事 業 (H22 . 10 よ り)	<table> <tr> <td>①利子助成事業借入限度額</td><td>1 億円</td></tr> <tr> <td>②利子助成率</td><td>0.5%</td></tr> <tr> <td>③利子助成期間</td><td>借入から 3 年間</td></tr> <tr> <td>④取扱期限</td><td>平成22年10月から平成25年 3 月末までの借入分まで</td></tr> </table>	①利子助成事業借入限度額	1 億円	②利子助成率	0.5%	③利子助成期間	借入から 3 年間	④取扱期限	平成22年10月から平成25年 3 月末までの借入分まで
①利子助成事業借入限度額	1 億円								
②利子助成率	0.5%								
③利子助成期間	借入から 3 年間								
④取扱期限	平成22年10月から平成25年 3 月末までの借入分まで								



ご 案 内

漁業共済全員加入について

- ・1960年のチリ地震津波から、50年を経過しました。
- ・1978年の宮城県沖地震から、はや32年を経過しております。
- ・2008年の岩手・宮城内陸地震からは、2年を経過しました。
- ・今年の2月28日には、チリ中部沖地震津波が発生し、今なお多くの組合員がその被害からの復旧に取り組んでいるところです。

30年以内に99%の確率で必ずくるという 宮城県沖地震に対する備えはどうしますか？

組合員にとって、漁業共済に加入し、被災に備えることは、転ばぬ先の杖。

今から、加入区ごとに漁業共済の全員加入を図ることにより、国から最大限の掛金補助を得、漁業者一人一人の掛金負担を軽減して、地震・津波被害に備えましょう。

そのために漁協では、

具体的な支援策

- ・掛金の安い「地震等限定補てん方式」商品を組み合わせた共済加入を勧め、全員加入を達成した支所へ「地震等限定補てん方式」商品の掛金相当額を上限とし助成致します。（※加入推進取組期間は、今後1年間）
- ※助成は、加入区単位毎に全員加入を果たした場合に助成対象とします。
- 又、本所からの助成は組合員個人毎に助成するのではなく、支所宛に助成します。

全員加入を方針とした背景

- ・今回のチリ地震津波被災により、国の激甚災害指定を受けましたが、組合員が受けた施設被害や漁獲物被害からの回復には相当の時間と費用がかかり共済未加入であった組合員は尚のこと、被害回復に窮することとなりました。
- ・国で検討している漁業所得補償制度は、「漁業共済」制度をもとに構築しようという形で進んでおり、早ければ23年度からの実施の声が国から挙がっております。
- ・個別所得補償は、共済加入が前提条件とされております。

これから漁協では、共済全員加入をめざして運動して参ります。

浜の仲間の「心と力」を結集し、この運動を盛り上げよう。

平成22年度

漁協みな貯金運動

運動
期間

10月1^(金)日~10月29^(金)日

JFみやぎは

- ① 組合員皆様の漁家経営安定化のお役に立ちたいと考えています。
- ② 組合員の皆様の事業資金や生活資金等の安定的な供給を行います。
- ③ 女性部・青年部・各種部会の組織活動を積極的に支援していきます。

豊かな浜の暮らしを守るため、
JFみやぎは、みな貯金特別運動を
展開しています。

JFみやぎは、「浜の暮らしを守る信頼の金融機関」をめざしています。

JF みやぎ漁協

平成22年11月1日より 密漁行為に罰則が強化されます

無許可で捕ったアワビ・ウニを
所持・販売したら罰せられます

平成22年11月 1 日より無許可操業によって採捕された
アワビ・ウニ等を所持・販売することは禁止されます

所持・販売したら、6ヶ月以下の懲役若しくは10万円以下
の罰金が科せられます

今までの罰則

無許可で捕る（3年以下の懲役若しくは200万円以下の罰金）
禁止期間に捕る（6ヶ月以下の懲役若しくは10万円以下の罰金）
9 cm 以下を捕る（6ヶ月以下の懲役若しくは10万円以下の罰金）

に、上記の所持・販売の罰則が追加されます

宮城県密漁防止対策本部